青銀会通信

http://www.osaka-u.com/

.

【青い銀杏の会 第6回交流会のお知らせ!!】

日時:2012年12月3日(月)15:30頃~(予定)

場所:大阪大学 中之島センター 5F 講義室 507

詳細は現在調整中ですので、決まり次第随時メルマガ・HP等でお知らせします。

青銀会通信:会員様同士の活発な情報交換のために、月に1回お届けしております。

+-+ CONTENTS +-+

- 【1】エッセイ (大阪府商工労働部 理事 北野 義幸)
- 【2】助成金・イベント・セミナー等のお知らせ(各種団体の案内転載・再掲含む)
- 【3】編集後記

【1】エッセイ

バイオヘッドクォーターと関西特区

大阪府商工労働部理事 北野義幸

千里中央のライフサイエンスセンタービルにバイオヘッドクォーター(府バイオ振興課)を 設置(2008年)して、阪大、国循や彩都、基盤研の方々の近くで仕事を進めるようになり4 年がたちます。

千里ライフサイエンス振興財団と同じ 20 階の北側のフロアに立地し、彩都や箕面の山並みが遠景出来ます。遠方からのお客様の案内には、"北大阪をバイオヒルズに"と提唱された当時の山村阪大総長の言葉が実感できる立地です。案内スポットとしてご活用ください。

私を含め、ヘッドクォーターのメンバーは、府商工労働部が咲洲庁舎へ移転したこともあり、府庁本館と咲洲、千里中央と案件ごとに移動し、なかなか千里のオフィスに座っていません。私自身も昨年来の国際戦略総合特区申請の協議が始まってから、関経連での会議が恒常的に続き、中之島のNCBビルとの往復も加わりました。

さて、バイオベンチャーの経営は息長く一歩ずつと述べられています。私どものバイオ戦略では、インキュから大阪バイオファンド、イノベーション拠点の競争資金確保(経産省)や治験 WEB、医療機器・薬事相談などを主な施策として、取り組んでいます。

それぞれ、現場の声を踏まえて立案したものですが、その評価はいかがでしょうか。橋下 知事の時代から徹底した現場主義で皆さんの声を基に具体化してきたものですが、それぞれ、 短期的な施策評価は難しいものです。

大阪の産業の稼ぎ頭(付加価値額)は化学産業でその内、製薬産業が約60%を占めています。全国的には、輸送機器(自動車)ですので、際立った特徴です。府民の方々の一般的なイメージにある家庭電器産業とは異なります。

こうした分析の下、高付加価値を生み出す先端産業への立地補助金を制度化してきましたが、特区法の地域指定も受け、新年度からは、投資に伴う税控除等へと支援の軸を変更することを検討しています。

国際戦略特区での投資税額控除(設備機器 15%、建物 8%)の具体化や、立地補助金の支給後の産業構造の変化による補助金返還(大阪湾ベイエリア)といった動向も踏まえ、彩都インキュの設備補助は継続の考えですが中小企業を除き、大企業への立地補助金は投資に伴う税控除へ変更しよういう議論を進めています。また、併せて特区内のライフサイエンスやグリーンイノベーションの事業には、一定の要件の下に地方税を軽減する条例案を提案する予定です。各々の施策の評価を進める必要があり、立地企業へのアンケート、産業連関分析等を行って来たところです。

大阪での取り組み (立地補助金から事業者の投資を前提とした税控除等)は国内では他例 を見ない試みになります。みなさんの率直なご意見を寄せいただければ幸いです。

【2】公募・イベント・セミナー等のお知らせ《再掲含む》

「バイオ関連イベントカレンダー]は

http://www.kinkibio.com/cgi-bin/scheduler/sche6.cgi

*** 公募・助成金情報 ***

「関西ものづくり新撰」の募集

近畿経済産業局ものづくり産業支援室では、新製品・新技術の販路開拓に意欲のあるものづくり中小企業を積極的に応援するため、企業が独自に開発した新製品・新技術(部品・部材を含む)を発掘・選定し、国内外への情報発信や販路開拓支援などを通じ、当該製品等のビジネス拡大を支援する取組を新たに開始します。(支援内容等は以下参照)本取組に先立ち、関西一円のものづくり中小企業を対象に、新製品・新技術を8月1日(水)から9月21日(金)まで募集します。(募集後、有識者で構成される選定委員会の審査を経て、本年12月に「関西ものづくり新撰」として選定製品・技術を発表する予定です。)

たくさんのものづくり中小企業からの応募をお待ちしています。

【募集期間】平成 24 年 8 月 1 日 (水)~9 月 21 日 (金)(最終日 17 時必着) 【「関西ものづくり新撰」概要】

1. 支援内容

選定された新製品・新技術については、以下内容のほか、総合的な支援を予定しています。詳しくは、募集要領でご確認ください。

- (1)選定された新製品・新技術を掲載した冊子(日本語版、英語版)の作成、配布。
- (2)近畿経済産業局長名の選定証の交付。
- (3) 当局による積極的な情報発信、プロモーション活動、販路開拓支援。

(4)経済団体や金融機関等と連携した展示・商談会への出展支援(例えば、大阪商工会議所大阪企業家ミュージアム「特別展示」、株式会社日本政策金融公庫「全国ビジネス商談会」、株式会社池田泉州銀行「ビジネス・エンカレッジ・フェア」等)。

【応募専用ホームページ】http://www.arpak3.com/knpts/

応募専用ホームページに応募要領、応募書類等掲載していますのでご覧ください。 また、新製品・新技術の応募、募集説明会の参加申込みも応募専用ホームページから お願いします。

【お問い合わせ先】近畿経済産業局 産業部 製造産業課

ものづくり産業支援室(担当:池田、三浦)

〒540-8535 大阪市中央区大手前 1 丁目 5 番 44 号

TEL: 06-6966-6022 FAX: 06-6966-6082

A-STEP 平成 24 年度第三回公募

A-STEP は開発段階や開発リスクに応じた、開発費や開発期間の異なる 6 種類の支援 タイプを用意し、産学共同研究に対する総合的な支援を実施しています。

今回の平成 24 年度第 3 回公募は、本格研究開発ステージの実用化挑戦タイプ (委託 開発)が公募対象です。平成 24 年度第 1 回公募要領から微修正がございます。

【公募期間】平成24年7月17日(火)~9月28日(金)正午

【公募対象】本格研究開発ステージ 実用化挑戦タイプ(委託開発)

【研究開発費】1~20億円(成功時10年年賦全額返済、不成功時10%返済)

【研究開発期間】最長7年間

【詳細 URL (申請書等)】http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html

【お問い合わせ先】独立行政法人 科学技術振興機構(JST) A-STEP 募集担当窓口

TEL:03-5214-8994 FAX:03-5214-8999 E-mail:a-step@jst.go.jp

第38回発明大賞

【公募期間】平成24年7月1日(日)~9月30日(日)

【問合せ先】(公財)日本発明振興協会 発明大賞推進委員会

TEL: 03-3464-6991 FAX: 03-3464-6980

E-mail: jsai_aaa@jsai.org

【詳細】http://221.186.247.211/html/hatsumei/index.html

科学技術振興機構(JST) 平成 24 年度「疾患特異的 iPS 細胞を活用した難病研究」

文部科学省では、平成 24 年度 再生医療の実現化プロジェクト「疾患特異的 iPS 細胞を活用した難病研究」について、新規に研究課題の募集を行います。課題の実施を希望される場合は募集要領に基づきご応募ください。

【公募期間】平成24年10月1日(月)正午必着

【公募分野】再生医療の実現化プロジェクト「疾患特異的 iPS 細胞を活用した難病研究」に関する業務 【問合せ】

<本事業内容>

文部科学省 研究振興局 ライフサイエンス課

東京都千代田区霞が関 3-2-2

TEL:03-6734-4104(直通)

E-mail: life@mext.go.jp(注:始めの文字はLの小文字です)

担当者: 彦惣、森、中村

<書類作成・提出>

独立行政法人科学技術振興機構(JST) 研究振興支援業務室

東京都千代田四番町 5-3 サイエンスプラザ 5階

Tel: 03-5214-7990

E-mail: saiseiq@keytech.jst.go.jp

担当者:橋本、森田、東

申込み等、詳細については、下記 URL をご参照ください。

http://www.jst.go.jp/keytech/kouboh24-7.html

(財)新技術開発財団 第90回(平成24年度第2次)新技術開発助成募集

【本助成対象】新技術に関する独創的な技術をもとに実用化開発に取り組む中小企業

【助成金額】最高 2000 万円 (開発費の 2/3以下)

【応募受付期間】平成24年10月1日~10月20日

【詳細】http://www.sgkz.or.jp/download/newtech/download.html

三菱 UFJ 技術育成財団 平成 24 年度研究開発助成金公募及び新事業開始

三菱 UFJ 技術育成財団では、毎年、上記目的を達成する事業の一環として、

設立以来、新製品、新技術の研究開発に対する助成事業を行っております。

また、今年度より当財団の助成金交付・債務保証を受けた中小企業の更なる成長をご支援するために株式保有事業を開始致します。

助成金

【対象企業・プロジェクト】

- ・新技術、新製品等の研究開発を行う、設立・創業後もしくは新規事業進出後5年 以内の中小企業または個人事業者
- ・現在の技術水準から見て新規性のある機械、システム、製品等の開発で、原則 として、2年以内に事業化が可能なプロジェクト

【助成金額】助成金として、次のいずれか少ないほうの金額を交付致します。

- ・1 プロジェクトにつき 1 百万円以内
- ・研究開発対象費用の1/2以下

【公募期間】

・第2回目 応募期間 2012年9月1日から10月31日まで 決定時期 2013年2月頃

株式保有

【対象企業】

- ・当財団の助成金交付・債務保証を過去に受けた中小企業
- ・当財団の助成金交付・債務保証を受けた際のプロジェクトによる新製品、 新技術の開発及び事業化により成長が見込める者

【保 有 額】1 社につき 5 百万円以内。ただし、対象企業の議決権の過半数を超えない金額。 【公募期間】随時受け付けます

【問 合 せ】公益財団法人 三菱 UFJ 技術育成財団 事務局

電話:03-5730-0338 E-mail:info@mutech.or.jp

http://www.mutech.or.jp/

【詳細】http://www.mutech.or.jp/

Japan Venture Award 2013

中小機構では、高い志を持ち、リスクを恐れず挑戦する起業家を募集・表彰 します。自薦・他薦は問いません。受賞者には経済産業大臣賞、中小企業庁長 官賞などが贈呈されます。

【応募期間】9月1日(土)~11月2日(金)(必着)

【詳細】http://j-venture.smrj.go.jp/2013/outline/index.html

「BIO-EUROPE2012」ジャパン・パビリオン募集

ジェトロは、わが国中小企業の欧州市場開拓のお役に立つべく、本年 11 月にドイツのハンブルクで開催されるバイオ分野(創薬・創薬支援等)における欧州最大のビジネ

ス・マッチングイベント「BIO-Europe 2012」に、ジャパン・パビリオンを設けて参加します。

欧州製薬市場は、創薬ベンチャーからの導入開発品目数が多いことで知られ、ベンチャー・中小企業にとっては進出のチャンスに恵まれた市場ですが、「BIO-Europe」には大手製薬企業を含む約1,000社の欧州企業・団体の参加が見込まれ、ウェブサイトを通じた事前商談マッチング・システム「パートナリング・システム」の利用を通じ、効率的な商談をセットすることもできます。

ジャパン・パビリオン出展者には、企業交流会や現地周辺のバイオ・製薬関連企業 を訪問するインダストリアルツアー等の併催イベントも予定しておりますので、バイオ 分野での海外展開を希望される皆様は、是非ご参加下さい。

【会期】平成24年11月12日(月)~11月14日(水)

【開催地】ドイツ・ハンブルク

【会場】CCH Congress Center Hamburg

【公募期間】~平成24年8月8日(水)

【募集対象】バイオテクノロジー分野(創薬および創薬支援、医療技術等)の製品・サービス

・技術等を有し、海外の企業との商談を希望する日本の中小企業および中小企業取りまとめ団体。 コンサルティング等を主体とする企業は対象外とします。

中小企業取りまとめ団体として参加する際は、各中小企業の担当者がアテンドし商 談を行うことを条件とします。なお、中小企業担当者のアテンドが不可能な場合は、取りまと め団体が、団体の紹介活動ではなく、各中小企業の成約に向けた具体的な商談を行うことを参加 条件とします。詳細はお問い合わせ下さい。

【募集口】10口

【参加費】基本料(148,200 円(不課税) / 一口) + オプション

【詳細 URL】 http://www.jetro.go.jp/events/tradefair/20120713052-event

【お問い合わせ先】ジェトロ機械・環境産業企画課(担当:三輪、伊藤)

〒107-6006 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 6 階

TEL: 03-3582-4631 FAX: 03-3582-7508

E-mail: tna-med@jetro.go.jp

******* イベント情報 *******

第 108 回 彩都バイオサイエンスセミナー【再掲】

日時:2012年9月21日(金)14:30~16:30

場所:茨木商工会議所 5階 大ホール

詳細:http://www.osaka-bio.jp/index.php?option=com_content&view=article&id=774

お問合せ先:彩都バイオヒルズクラブ(事務局:バイオ・サイト・キャピタル(株))

TEL: 072-640-1173 FAX: 072-640-1080

E-mail: seminar@saitobio-hc.com

S-Cube・MOBIO・SBI ビジネスマッチング交流会【新規】

日時:2012年9月21日(金) 14:00~18:30

場所:島屋ビジネス・インキュベータ1階研修室(第1部、2部)

1階食堂(第3部交流会)

詳細:http://toshigata.ne.jp/sbi/shimayakoryu_201208.pdf

お問合せ先:SBI(島屋ビジネス・インキュベータ)担当:上村、橋本

TEL: 06-6466-7701 FAX: 06-6466-7704

E-mail: info@toshigata.ne.jp

専門家との直接意見交換シンポジウム in KRP Part 5【新規】

~ 再生医療・再生研究を支える「モノづくり」と「先端テクノロジー」~

日時:2012年9月26日(水)9:30~17:40

場所:京都リサーチパーク1号館4階 サイエンスホール

詳細:<u>http://www.krp.co.jp/sangaku/bio_symposium/2012/</u>

お問合せ先:京都リサーチパーク(株) 開発企画部 白石・菊田

TEL: 075-315-8476 FAX: 075-322-5348

E-mail: saisei-s@krp.co.jp

大阪産業創造館 第8期「研究を事業化するプロデューサー養成講座」【再掲】

日時:2012年10月3日(水) 18:30~21:00 以降 水曜日夜間他 全18回

場所:大阪産業創造館、他

詳細:<u>http://www.knowledge-frontier.jp/producer/index.html</u>

お問合せ先:(公財)大阪市都市型産業振興センター おおさかナレッジフロンティア

問合せ:担当 長谷川、叶 E-mail:kfo-info@knowledge-frontier.jp

千里ライフサイエンス振興財団 新適塾「脳と社会」シリーズ【再掲】

第6回「マウスモデルからみた脳と社会」

日時:2012年10月4日(木) 17:30~20:00

場所:千里ライフサイエンスセンタービル

詳細:http://www.senri-life.or.jp/shinteki/shinteki-noutosyakai.html#shinteki-nou-top

お問合せ先:(公財)千里ライフサイエンス振興財団「脳と社会」係

TEL: 06-6873-2001 FAX: 06-6873-2002

「そうだったのか!中小企業のための知財セミナー」【新規】

知らないでは済まされないネーミングのイロハ ~ 社名・商品の命名に注意!

日時:2012年10月5日(金)13:30~17:00

場所:大阪商工会議所 北支部会議室

詳細:http://r26.smp.ne.jp/u/N<u>o/229460/AFrZfeH7ciOD_155563/1005_tizaisemina.html</u>

お問合せ先:大阪商工会議所 研修担当

TEL: 06-6944-6421 FAX: 06-6944-5188

淀川モノづくりフォーラム ~知恵と工夫のモノづくり~【新規】

日時:2012年10月5日(金)14:30~16:30

場所:大阪工業大学 大阪センター

詳細:http://r26.smp.ne.jp/u/No/231375/h8XGc6H7ciOD 155563/1005 yodogawamon.html

お問合せ先:大阪商工会議所 北支部(担当:吉田)

TEL: 06-6130-5112 FAX: 06-6130-5113

ドイツ・バイオM&プロテイン・モール関西【新規】

バイオテックフォーラム&パートナリング(商談会)

日時:2012年10月9日(火)9:30~17:00

場所:千里朝日阪急ビル4階 A&H ホール

詳細:<u>http://www.pref.osaka.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=11057</u>

お問合せ先:大阪バイオ・ヘッドクオーター(大阪府商工労働部バイオ振興課)

TEL:06-6115-8100 E-mail: bio-shinko@sbox.pref.osaka.lg.jp

BioJapan 2012【再掲】

日時:2012年10月10日(水)~12日(金)10:00~17:00

場所:パシフィコ横浜

詳細:http://www.ics-expo.jp/biojapan/

お問合せ先:BioJapan 事務局 (株ICS コンベンションデザイン

TEL: 03-3219-3565 FAX: 03-3219-3628

E-mail: biojapan@ics-inc.co.jp

第8回産業交流フェア 基調講演「衛生・環境・健康で世界に貢献~私の経営感~」【新規】

日時:2012年10月12日(金)10:45~12:00

場所:コミュニティプラザ平野(平野区民センター)2階会議室

詳細: http://r26.smp.ne.jp/u/No/231267/IF366fH7ci0D_155563/1012_eiseikannky.html

お問合せ先:大阪商工会議所 南支部 (担当:村川)

TEL: 06-6771-2211 FAX: 06-6771-2257

千里ライフサイエンス技術講習会 PET イメージング技術の新展開 【再掲】

日時:2012年10月16日(火)10:00~17:00

場所:銀杏会館(大阪大学医学部学友会館・医療情報センター)/

大阪大学医学部附属 PET イメージングセンター/同附属病院

詳細:http://www.senri-life.or.jp/gijyutsukosyukai/gijyutsukosyukai.html#g57-0

お問合せ先:技術講習会 G57 事務局 E-mail:dsp@senri-life.or.jp

千里ライフサイエンス振興財団フォーラム【新規】

「生き物たちの毒を変じて薬となす 生物毒から開発された医薬品」

日時:2012年10月18日(木) 18:00~19:00(講演会) 19:00~(懇親会)

場所:千里ライフサイエンスセンタービル内 会議室

詳細: http://www.senri-life.or.jp/forum/forum.html#forum-2012-10

お問合せ先:(公財)千里ライフサイエンス振興財団

千里ライフサイエンスフォーラム 担当

TEL: 06-6873-2001 FAX: 06-6873-2002

千里ライフサイエンス振興財団 新適塾「未来創薬への誘い」シリーズ【新規】

第 20 回「消化器癌の癌幹細胞:その理解から創薬へ」

日時:2012年10月23日(火)16:00~18:30

場所:千里ライフサイエンスセンタービル

詳細:http://www.senri-life.or.jp/shinteki/shintekijuku-miraisouyaku.html#shinteki-mirai-top

お問合せ先:(公財)千里ライフサイエンス振興財団 「未来創薬への誘い」係

TEL: 06-6873-2001 FAX: 06-6873-2002

E-mail: sng@senri-life.or.jp

千里ライスサイエンス振興財団セミナー「脂質メディエーターと疾患」【新規】

日時:2012年11月15日(木)10:00~17:00

場所:千里ライフサイエンスセンタービル 5階 ライフホール

詳細:http://www.senri-life.or.jp/seminar-1.html#seminar-D5

お問合せ先:(公財)千里ライフサイエンス振興財団 セミナーD5事務局

TEL: 06-6873-2001 FAX: 06-6873-2002

【3】編集後記

真夏の暑さが少し和らぎ、朝晩は若干過ごしやすくなってきましたね。

さて、9月30日(日)は中秋の名月です。

お月見というと十五夜を思い浮かべる人も多いと思いますが、古来もう一つ 旧暦 9 月 13 日の十三夜も美しい月であるとされていました。

十五夜は元々中国で行われていた行事ですが、十三夜は日本独特の風習だそうです。

昔は十五夜と十三夜の両方でお月見をし、どちらかしか見ない事を『片月見』とよび、 縁起が悪いとされていました。

今年の十五夜は9月30日(日)、十三夜は10月27日(土)となっています。 月をめでながら、風情のある夜を過ごしてみてはいかがでしょうか。 各地でお月見イベントも多数開催されているそうですよ。

皆様からのメルマガ掲載記事の投稿・応募、ご意見ご要望などもお待ち申し上げております。

発行責任者:青い銀杏の会 http://www.osaka-u.com/

編集:青い銀杏の会 事務局

メールマガジン連絡先: info@osaka-u.com

このメールマガジンの、お知り合いへの紹介や転送は自由です。

Copyright (c) 2011 青い銀杏の会. All rights reserved.